



山梨大学 新技術情報クラブ



～ メールマガジン ～

2019/4/22

【令 01-1 号】

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。

メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

ごあいさつ

いつもお世話になっております。

本年度もよろしくお願いいたします。

新しい元号が決まりました。「令和」、良い響きだと思います。

メルマガの方も連番を「令 01-1 号」からスタートいたしますので、よろしくおねがいします。

さて、皆様の中には、大学の技術を使って「新商品を作りたい」「商品の改良をしたい」「自社商品の評価をしたい」など色々ご希望をお持ちではないでしょうか。

特に何時ということではなくご希望を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

その際に経費がすぐに準備できないということも多くあると思います。

経費の算段がついてからとなれば、機会損失もあると思います。

そこで、まずテーマ（やりたいこと）が出てきた段階ですぐに資金繰りも目指すという戦略もあり得ます。

ちょうど只今、JST（科学技術振興機構）のA-STEP（研究成果最適展開支援プログラム）が公募中ですが、企業のニーズを大学を使って解決する内容になります。こちらは良い着目点だけではなく緻密な

害術戦略も記載しなければなりませんので、年間を通して戦略を練っておく必要があります。

一方で、県や産業支援機構で支援している補助金等には、即効性が期待できるものもあります。

ぜひ一緒にとりに行きませんか。

では、気軽にご相談ください。

よろしく申し上げます。

インフォメーション 目次

01：	プレス情報	(2 件)
02：	トピックス	(2 件)
03：	イベント情報	(1 件)
04：	セミナー情報	(1 件)
05：	助成事業および公募情報	(2 件)
06：	事務局からのお知らせ	



■01	プレス情報	(2 件)
-----	-------	--------

○哺乳類の核は常識を覆す極度温度に耐えられる

～生命宇宙起源を後押しする発見～

山梨大学生命環境学部および発生工学研究センターの若山清香助教、若山照彦教授らの研究グループは、 -196°C から 150°C までの温度負荷処理を行ったマウスの凍結乾燥精子から、顕微授精により多数の産仔を得ることに成功しました。今まで哺乳類がこのような条件で生き延びた例はなく、哺乳類には極限環境に対して耐性がないと考えられていました。しかし精子の核に限れば、哺乳類であってもクマムシなどの下等動物と同様に強い温度耐性を有し、生命の復活が可能なことを発見しました。この成果はイギリスの科学雑誌 Nature 姉妹紙の「Scientific Reports」(4月5日付)にオンライン掲載されました。

○水に溶ける新しい導電性高分子で $1000\text{S}/\text{cm}$ の高い導電性を達成

～印刷可能な新しい有機エレクトロニクス材料として期待～

山梨大学大学院総合研究部の奥崎秀典教授と東ソー株式会社の箭野裕一主任研究者らの共同研究グループは、

- ①水や有機溶媒に溶ける、新しい電気を通すプラスチック（導電性高分子）を開発しました。
- ②電気の流れやすさを表す電気伝導度は従来 10S/cm 程度でしたが、本研究では 100 倍高い 1000S/cm の達成に世界で初めて成功しました。
- ③電気がよく流れる理由を調べた結果、導電性高分子の長さ（分子量）が長いほど高い導電性を示すことを明らかにしました。

本材料は、電気自動車やハイブリッド車に搭載される固体電解コンデンサ、新規表示素子やフラットパネルディスプレイで使用される有機エレクトロルミネッセンス(EL)、次世代エネルギー素子である有機太陽電池など、軽くて柔らかく、安くて印刷可能な有機エレクトロニクスへの応用が期待できます。

本研究成果は、米国科学振興協会(AAAS)が発行する姉妹誌「Science Advances」(4月13日付)にオンライン掲載されました。



■02 トピックス (2件)

○産学官連携 観光シンポジウム「『ゆるキャン△』効果～地元が舞台となるアニメが地域に与える影響～」を開催

2019年3月19日(火)甲府キャンパスにおいて、本学と山梨中銀経営コンサルティング(株)共催のシンポジウム「『ゆるキャン△』効果～地元が舞台となるアニメが地域に与える影響～」を開催し、自治体・地域の関係者や教職員等約110名が参加しました。

これは、山梨県が舞台の人気アニメ「ゆるキャン△」の放送以降、身延町を中心とする舞台となった地域に、連日多くのファンが観光客として訪れていることから、アニメが地域にもたらす効果を分析し、地域に根付いたコンテンツツーリズムの仕組みを考えることを目的に開催されました。

武川清志朗(公社)やまなし観光推進機構マネージャーが講演し、観

光客の受入には地域の理解と協力を得ることが必要と述べました。

○平成 31 年度「燃料電池関連製品開発」及び「医療機器設計開発」人材養成講座合同開講式を挙

2019 年 4 月 10 日（水）、甲府キャンパスにおいて、平成 31 年度「燃料電池関連製品開発」および「医療機器設計開発」人材養成講座の合同開講式を挙

この講座は本学と山梨県が両分野への参入促進を目的に、本学が持つノウハウを活用して設計開発技術者を養成します。

今年度は、燃料電池分野が 18 名、医療機器分野が 26 名が受講します。



■03 イベント情報 (1 件)

○第 24 回アカデミックサロン開催のお知らせ

2019 年度初回となります第 24 回アカデミックサロンが開催されます。すでにご連絡いただいておりますが、今からでも参加可能です。皆さまにお会いできるのを楽しみにしております。

日時 2019 年 4 月 26 日（金） 16：00～18:00

会場 カフェレストラン アジュール

講義 「農業と環境に関する研究紹介」

講師 生命環境学部 環境科学科 片岡良太 助教

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

http://a-salon.jp/news_salon_b/975



■04 セミナー情報 (1 件)

○「山梨大学国際ブドウ・ワインセミナー」開催のご案内

～マスター・オブ・ワインに学ぶ「ワインとのマリアージュ」～

山梨大学ワイン科学研究センター・山梨県ワイン酒造組合共催により

「山梨大学国際ブドウ・ワインセミナー」を開催します。
世界最高峰のワイン資格「マスター・オブ・ワイン」を有するワインの世界的権威であるティム・ハニ詩を講師に招き、講義・テイスティングを通じて、ワインと食事の相性について考えます。
皆さまのご参加をお待ちしております。

日時 2019年5月23日(木) 18:00~20:00
会場 山梨県防災新館1階やまなしプラザオープンスクエア
受講料 2,000円
講師 ティム・ハニ 米国ワシントン州立大学講師

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://www.yamanashi.ac.jp/21951>



■05 助成事業および公募情報 (2件)

○【公益財団法人 山梨中銀地方創生基金】

(公財) 山梨中銀地方創生基金は、地方創生に取り組みを行う団体、個人等への助成を通じて、地域社旗の繁栄と地域経済の活性化に寄与することを目的に2019年度助成事業の助成先を募集します。

助成対象者：2019年4月1日~2020年3月31日までに山梨県内で起業・創業を予定する、又は企業・創業した法人・個人に対して起業・創業を支援する団体等

助成金額：法人・個人、団体 ともに1件あたり200万円以内

応募期間：第1回 2019年5月7日~5月31日
第2回 2019年10月7日~10月31日

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://www.yamanashi-chihousei.or.jp/furtherance/>

○【中小企業団体中央会】平成31年度「取引力許可推進事業」公募

